

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 (4期連続トップ当選)

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
☎ 042-795-7361 (FAX: 必
要に応じて186を頭に加える)
議会 042-724-2171
yoshidaben@gmail.com



フード展で学校給食製造機器を見学

東京ビックサイトのフード展(業務用厨房機器メーカー、食品製造関係企業が出展)を見学し、学校給食業務機器やそのラインの商品群の説明を受けてきました。

町田市はようやく中学校給食をセンター方式で導入することになっており、すでに建設・運営事業者も決定していますが、工事が順調に進み、生徒さんから喜ばれる給食が提供されることを願う観点で、最新機器を見て回った次第です。

展示会に出展した大手の一つ、総合厨房機器製造&設置企業のタニコー株式会社のコーナーでは、設置工事に係る資格者の方にご説明いただきました。個々の機器を担当するのではなく、学校などの現場に厨房機器群を配置して、ラインを構築する仕事を担当されていました。施設の排水まで構想できる能力が必要とされます。次いで、総合厨房機器メーカーの株式会社 中西製作所の説明を聞きました。会社の役員の方にも挨拶する一方で、会場内に設置されている自動調理機器の実演説明と試食の場面にも遭遇できました。



決算認定の付帯意見②歳入増歳出減提案

第3定例会の決算の認定審査後、行政に対して付帯意見をつけました。ただし、意見は自分が発言(質疑)した事項に限定され、健康福祉常任委員会の付帯意見の内容(自分の提案を含む)を見ると、大半は市民生活の向上施策を求める内容で、次年度に予算支出を伴うものでした。私は財政上の観点からは、歳入増になること、あるいは歳出を減らす意見を提案することも欠かせないと考えました。以下の歳入増、あるいは歳出削減の意見を提案しました。全員一致にはなりませんでした。提案事項の全部が賛成多数で可決されました。



(歳入)国民年金保険料の納付率に関して、町田市は比較的に上位にあるが、都内トップクラスの水準を目指し、よりきめ細かい施策を図られたい。(歳出)(民生費)生活保護受給者の医療費の増大を抑える意味からも、ジェネリック医薬品の利用率に関して、国保利用者を下回ることが無いように図られたい。(国保会計)国民健康保険への一般会計からの補填を減少する施策を進めているが、その現状と将来の展望を国保加入者により分かりやすく説明するよう図られたい。他に歳出削減の意見を3件提案し、これらも賛成多数で可決されました。

○支持政党なしの方々の代表＝吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎町田市内企業が開発した「水耕栽培メロンの世界一決定戦」を開催しよう！

●吉田つとむは令和4年2月実施の市議会議員選挙で、4期連続のトップ当選を果たしました

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(4期連続トップ当選)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、
夏季の第52期生がスタート

インターン体験記③柴田 真衣

委員会傍聴：初めて聞く、請願者の意見

今回、2回目の会議を聞くことになったのですが前回と違い会議の部屋は小さく傍聴も近くで見ることができるため会議の様子がよく分かりました。私は会議で請願を聞くのが初めてで街の人が市に対してどういった意見があるのかとても興味深いと思っていました。請願の内容は耳が悪い人に補聴器の補助金制度や病院の検査をしてほしいというものでした。請願者の方はなぜしてほしいのかや必要性について詳しく話されており、また他都市との比較などもしていました。他にも、意見が通るように知り合いや街の方にアンケートを取って多くの人に人がそれを望んでいるんだと理解することができました。

今まで会議の仕方はどれも同じものだと思っていましたが内容によって違うことが分かりました。まだ2回しか聞いていないですがこうして街をより良くしていくのだと感じました。聞いているだけでも結構疲れるのにこれを何日も渡って会議するのが本当に凄いです。貴重な体験をありがとうございました。機会があればまた傍聴してみたいです。

この写真は請願者でなく、地域行事の参加者



昭和女子大学3年生 柴田 真衣(第52期生)

インターン体験記⑤柴田 真衣

国会議事堂と国立科学博物館を見学

私が最後に国会議事堂に訪れたのは小学校の修学旅行のときでどこを見たのかなど記憶に残っていなかったので今回、見学することができ良かったと思いました。テレビで中継されていた場所やステンドグラスの天井などとても煌びやかになっており、凄いと感じたと同時に少しひび割れて脆い部分なども発見し、建物の古さを感じました。見学者は私たち以外にもあり、特に小学生たちが社会見学をしている姿を見て懐かしい気持ちになりました。かつて吉田議員のインター生だった先輩が国会の中を案内をしてくださり、その方の解説を聞くことで建物の歴史を知ることができました。



昭和女子大学3年生 柴田 真衣(第52期生)

午後は上野にある国立科学博物館に行きました。主に、地球館を見て回り地球の誕生の様子や恐竜の化石、人類の進化の過程などを知ることができました。あまりの広さと迫力で終始圧倒されました。



◎吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、2023年9月末までに105名が参加しました。
◎インターン生に政治活動の参加は一切求めず、あくまで社会勉強・見学のメニューです。